倉敷市立下津井西小学校　学校だより

そよ風にのせて

No.2

令和４年４月１２日

「聴くこと」と「そろえること」

令和４年度が始まりました。児童数６１名，教職員数２２名での船出です。子どもたちが，元気いっぱいで，笑顔があふれる学校にしていきたいと考えています。皆様方のご理解とご支援をどうぞよろしくお願い申し上げます。

４月７日（木）の始業式では「人の話をしっかりと聴くこと」「くつをそろえること」の大切さについて，それぞれ話をしました。いずれも，本校の学校教育目標「豊かな心をもち　自ら学び　たくましく生きる　下西っ子を育てる」の基礎になるものです。

相手の目を見ながら「人の話をしっかりと聴くこと」や「くつをそろえること」によって心も整ってきます。繰り返し呼びかけていこうと考えています。

早速，４年生が体育館のくつばこに，上手にくつを入れていました。

当たり前のことがきちんとできるように，全教職員で見守っていきます。

ご家庭でもぜひ声かけをお願いします。

「あいさつ」は心のかけ橋

あ　明るく（あかるく）
い　いつも（いつも）
さ　先に　（さきに）
つ　続ける（つづける）

「おはようございます」「ありがとうございます」「ごめんなさい」……笑顔で気持ちのよいあいさつを交わすことができたら，その場の雰囲気和んで，何かいいことが起きそうな感じがします。やる気も出てきます。

いろいろな人と話す機会も増えてきます。

あいさつは人と人とをつなぐかけ橋です。

笑顔のあいさつでいっぱいの下津井西小学校にしていきたいです。